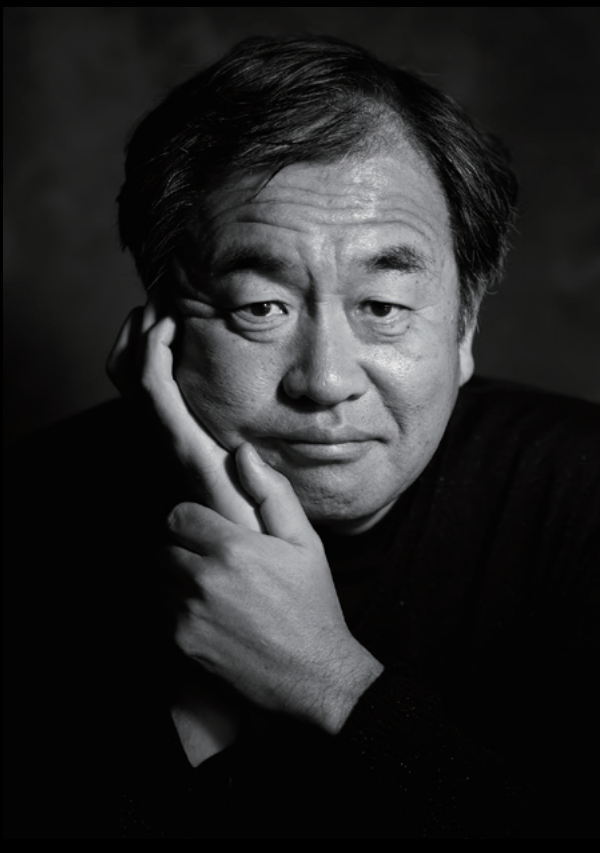


Waburo
WABURO KUMA

Designed by 隈 研吾



PROFILE

隈 研吾 kengo kuma

1954年生。東京大学大学院建築学専攻修了。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。1964年に見た丹下健三の代々木屋内競技場に衝撃を受け、幼少期より建築家を目指す。大学では、原広司、内田祥哉に師事し、大学時代に、アフリカのサハラ砂漠を横断し、集落の調査を行い、集落の美と力にめざめる。コロンビア大学客員研究員を経て、1990年、隈研吾建築都市設計事務所を設立。これまで20か国を超す国々で建築を設計し、(日本建築学会賞、フィンランドより国際木の建築賞、イタリアより国際石の建築賞、他)国内外で様々な賞を受けている。その土地の環境、文化に溶け込む建築をめざし、ヒューマンスケールのやさしく、やわらかなデザインを提案している。また、コンクリートや鉄に代わる新しい素材の探求を通じて、工業化社会の後の建築のあり方を追求している。

一日の終わりのご褒美になるようなお風呂を作りたいと思った。

色々な住環境に対応出来るようにユニットバスのシステムを利用し、肌に触れる部分には自然石と天然檜を使うことにした。

浴槽と洗い場が分かれている日本のバススタイルは海外の浴槽だけの

それと比べてともすれば面積効率が悪いように思えるが、

僕はそこに日本人特有の風呂文化を愛する気持ちが垣間見える気がする。

小さな住空間の中であっても豊かさを得られる場所として

このお風呂をデザインした。

風呂



「拡がる」ユニットバス空間



建築家 隈 研吾

meets

USTECH アステック

五感に響く

天然素材

洗面ユニットとリエゾン
贅が連なる

湯浴み空間

むだのない

洗練の 空間デザイン

生活・旅にうおい
心をも満たす

湯浴み時間

古来より暮らしの中で親しまれてきた慣習“湯浴み”。それは身を清めるだけでなく、心を休める大切な時間として、日本人の日常になくはならないものでした。めまぐるしい現代において、日々の仕事から解放された住まいでのひととき、また日常の喧騒から解き放たれる旅先ではその想いはいっそうのものとなり、湯浴みの場の創造と演出は、現代人の生活空間、旅先での大切な“しつらえ”として、ますます重要なものとなっています。WABURO KUMA は、世界的に名声の高い建築家・隈研吾氏がそんな日本の湯浴み文化に思いを馳せ、設計をした癒しの空間。天然素材をふんだんに使用し、まるで自然の中でくつろいでいるかのような、ゆったりとした時間が流れる贅沢な空間です。時間との対話、自然素材との対話から生まれる癒しとくつろぎ・・・五感に響く研ぎ澄まされた湯浴み空間を今、あなたへ。

対話する「和」の風呂

Waburo
WABURO KUMA

卓越した匠の技でつくられる JAPAN MADE BATHROOM

全国の高級旅館、ラグジュアリーホテルを中心に30年にわたる実績と、品質を担保する「匠」の製作“技”術から編み出された「最上級の和モダンの浴室空間」、それがWABURO KUMAです。職人による精緻な技により、切り出しの石材ながら抜群の漏水性を備え、見た目にも肌触りにもやさしく美しく仕上げられています。壁面・天井に配された縞目の面材には、水や湿度に強い檜の天然木を贅沢に使用。見た目や素材の特性だけでなく、耐久性やメンテナンスにも配慮した造りを実現し、アステックならではの「機能美」を隅々にまで行き渡らせています。



スイス・アルプスの自然石にレザー仕上げを施し、見た目にも美しく、また肌触りもやさしく仕上げられています。



凸部材の張り合わせを排除し、難易度が高い一枚板から削り出しにより面材を形成しています。

洗面室と浴室をシームレスに移動。

一体的なデザインで広々とした

ゆとり空間が生まれる

洗練された浴室空間

天然木と天然石のツートーンで構成されたシンプルで飽きのこない洗練空間。

選美槽

温泉を思わせるような石づくりの浴槽には、スイス・アルプスから産出されたバルスストーンを採用。美しい石目と豊かな肌触りをお愉しみいただけます。

開放感を高める ガラス仕切り

浴室と洗面室の仕切りは透明ガラス仕様。限られたそれぞれの空間がより広く開放的になり、ゆとりあるバスライフをお送りいただけます。

天然檜の 様々な効果

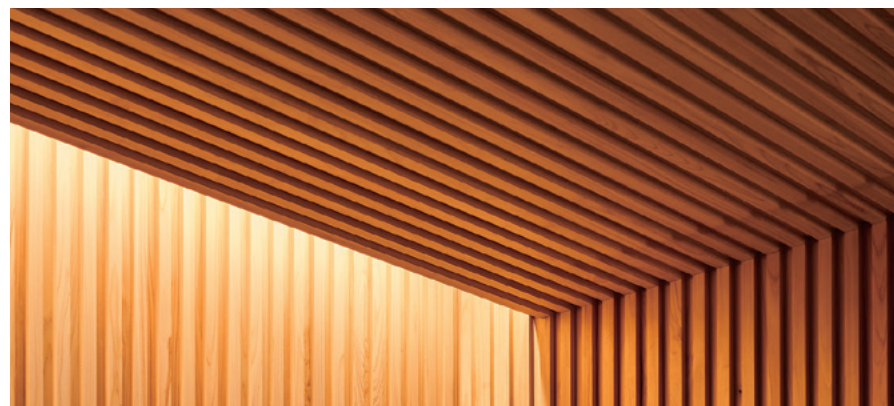
豊かな芳香を放つ天然檜は、香りによるリラックス効果に加え、抗菌効果や調湿効果という快適なバスタイムを過ごすための特長を備えています。

統一感、重厚感を 備えた洗面台

浴槽と同じアルプスバルスストーンでしつらえた洗面台。重厚感のある造りとともに、一体感をもって美しく空間を彩ります。

BATH ZONE

浴槽、床面、腰板部はバルストーン、壁面、天井は天然檜の木質というツートーンで構成された自然素材あふれる洗練された浴室空間。
縞目の木部が光と影を織りなし、シンプルながらもやわらかな立体感と、飽きのこない設計が施されています。



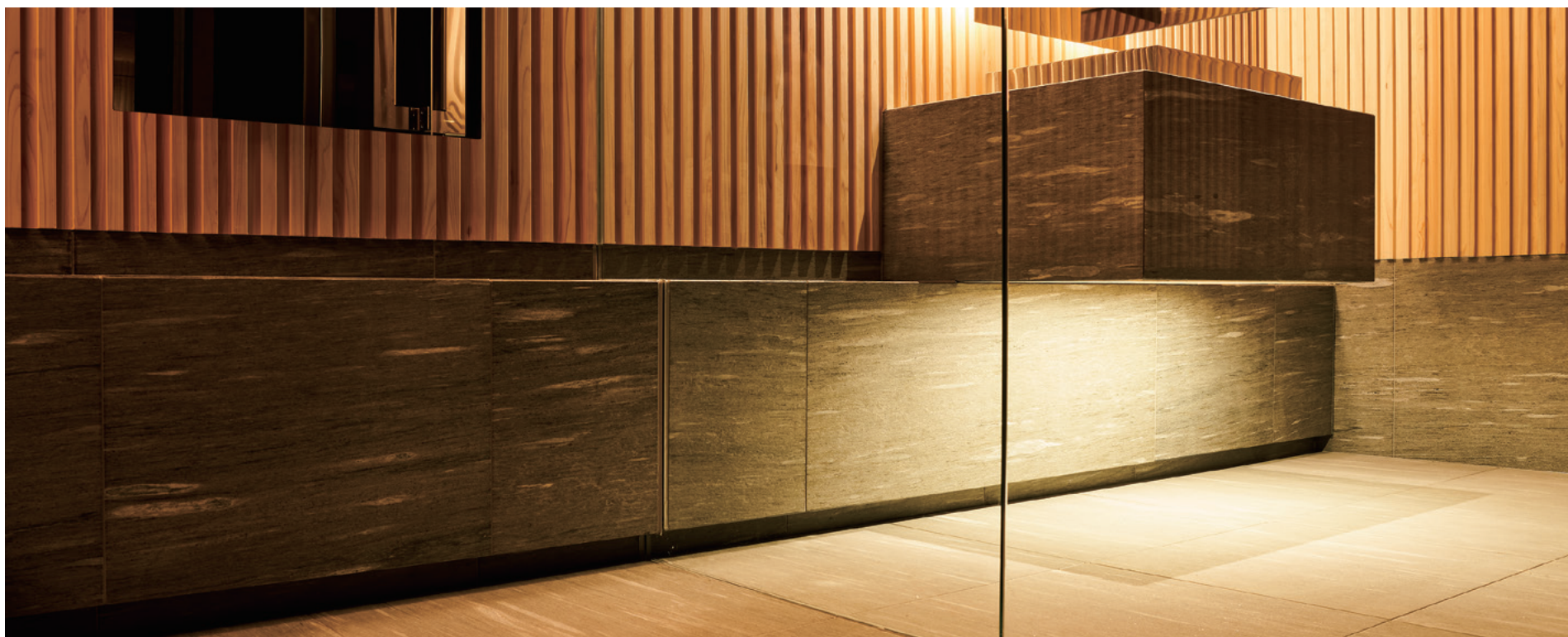
天井 壁面から連続した檜の天井。スリットデザインも同様にあしらわれ、一体的な空間が広がります。



ミラー 壁面からやや突き出すように配置されたステンレス製ミラー。



床 浴槽、腰板と連続した一体感ある床面。



カウンター 水分を保持しやすい壁面下部の腰板部は、浴槽、床と同じバルスストーンで構成。日頃のメンテナンスを考慮した造りとなっています。

POWDER ZONE

天然檜の壁面素材とスリットデザイン、床面および腰板のバルスストーンが連続して続く洗面スペース。
バスルームと一体化したデザイン、さらに仕切りをクリアにすることで、より広い空間の連続性を演出します。



洗面台

スイス・アルプスで産出されたバルスストーンでつくられた重厚感ある洗面台。内部は収納となっており、浴槽・床面とも一体となった素材から、統一感と堅牢さを醸します。
高級感あふれる洗面台から毎朝が始まっていきます。



ドア・FIX

クリアなガラス素材を採用した出入りドアおよびFIX部。接続枠を使用せず、見た目にスマートな上、まるで一つの大きなスペースに見える効果を生み出します。

ミラーキャビネット

大きくクリアな大型ミラーを採用しています。毎日の身だしなみにも活躍することでしょう。



素材

WABURO KUMAは、和デザインの巨匠・隈研吾氏ならではの自然素材を大切にしたい部材選定が大きな特徴です。見た目だけでなく自然を感じるだけにとどまらず、やさしい肌触りや素材がもつ癒し効果を生活に取り込む意図で素材を吟味し採用しました。



天然檜

豊かな芳香を放つ檜は、まるで森林浴をしているかのような香りによるリラックス効果に加え、抗菌効果や調湿効果、耐久性にも優れ、古来より多くの建築に使われてきました。木目は白く美しく、日々のバスタイムをやさしく包み込みます。



バルスストーン／VALS STONE

スイス、海拔1,200mの高地で採掘されるバルスストーンは約5千万年前のアルプス形成によって作り出された当地特有の天然石英です。産出された石材はスイス国内で使われるほか、世界の主要国の特別なプロジェクト等に使用される、希少な石材です。

SPECIFICATIONS

外形寸法	1680×4120×2263(2653)mm
内法寸法	1580×4020×2225(2375)mm
重量	約2445kg(満水時)
天井	天然檜:t25(防腐処理・防カビ処理) 点検口付
床	バルスストーン/プラスト仕上げ
壁	天然檜:t25(防腐処理・防カビ処理) 点検口付
腰壁	バルスストーン/レザー仕上げ
扉・FIX	強化ガラス t10 (飛散防止フィルム貼/フィルム色:クリア)
カウンター	バルスストーン/レザー仕上げ
鏡(洗面室)	特注:SUSミラー 500×1000×t3/鏡面仕上げ(No.8)
	特注:SUSフレーム 内部収納付
鏡(浴室)	特注:SUSミラー 500×1340×t3/鏡面仕上げ(No.8)
	特注:SUSフレーム
洗面	バルスストーン/レザー仕上げ 引き出し収納付
	洗面器:SUS製特注/鏡面仕上げ(#400)
浴槽	選美槽:1574×860×535H(内寸1280×660×450H)
	框:バルスストーン/レザー仕上げ(一部水磨き仕上げ)
	内部・エプロン:バルスストーン/レザー仕上げ
	ポップアップ排水栓付(満水容量380リットル)

天然素材のお手入れについて

WABURO KUMAで使用している天然素材は、自然の風合いを大切に加工しています。日常使用での汚れは、お手入れにてこまめに取り除いていただくことで、天然素材の豊かな味わいを末永くお楽しみいただけます。

清掃道具

軟らかいスポンジ・タオル、軟らかめのブラシ(汚れが落ちにくい場合のみ、中性洗剤を使用してください)
※清掃にご使用してはいけないもの:金タワシ(スチールウール)、酸性・塩素系洗剤、クレンザー(磨き粉)

清掃手順

1. 湯船の排水を完了しましたら、一度シャワーで付着汚れを流してください。
2. 木部は軟らかなスポンジを使用し、撫でるように優しく洗ってください。
3. 石部は軟らかめのブラシ等でこすり洗いをしてください。
4. 汚れが落ちにくい場合は中性洗剤を使用して洗ってください。
5. 洗い終わりましたら、シャワーで綺麗に流して、タオルなどの柔らかい素材で浴槽内部を拭いてください。
6. 乾燥は自然乾燥にて、乾き過ぎない様ご注意ください。
※無理な乾燥は、ひび割れ等の原因となります。

ご注意

- 石部を清掃するブラシ等で木部を洗わないでください。
- 酸性・塩素系の洗剤クレンザー等での清掃はおやめください。
※素材の傷み、シミ・変色の原因となります。

洗面・ミラーに関する注意事項

- 汚れた布、固い布、タワシやスポンジなどは使用しないでください。傷がついてとれなくなります。
- ご使用後は水洗い又は水拭きをした後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 水分を長時間拭き取らない、硫黄分を含んだ温泉水や海水を長時間放置、熱いお湯をかける、強い衝撃を与える、などは避けてください。
- 漂白剤や塩素系洗剤、ヌメリ取り剤、粒子の粗いクレンザーなどの使用は避けてください。
- ミラー面に吸盤、シール、テープなどを貼らないでください。

安全に関する注意事項

- ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。取り扱い・手入れ等を誤ると、事故や故障・破損等の原因となります。

特殊地域でのご使用について

寒冷地

凍結のおそれがある地域では寒冷地対策が必要です。寒冷地仕様の商品をお選びください。尚、配管類も保温材を巻くなどの処置が必要となります。

温泉地

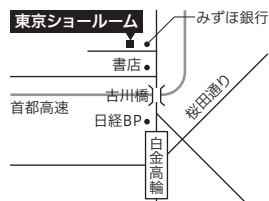
温泉地でのご使用は水質により使用不可の場合がありますのでご相談ください。

※その他特殊地域でのご使用につきましては、ご相談ください。

免責事項

■ 次の場合は有料修理となります

- ・ 消耗品の消耗に起因する不具合。
- ・ 火災、爆発事故、落雷、噴火、地震、洪水、津波等による不具合。
- ・ ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- ・ 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
- ・ メーカーが定める施工説明書等に基づかない施工、分解などの不具合。



TOKYO SHOWROOM

本カタログ商品「WABURO KUMA」のほか、オーダー浴槽「選美槽」やデザイン浴槽「ERN series」、キッチン・洗面カウンター等向けCAMBRIA「米国製クォーツエンジニアドストーン」を常時展示しております。

〒106-0047 東京都港区南麻布2-11-10 TEL 03-6435-4726 FAX 03-6435-4728 定休日:火曜・日曜・祝日 営業時間:10:00~18:00

Access ▶東京メトロ南北線・都営三田線「白金高輪」駅4番出口から徒歩6分 / 東京メトロ南北線・都営大江戸線「麻布十番」駅1番出口から徒歩10分



株式会社 アステック www.ustech-jp.com

本社 〒224-0001 神奈川県横浜市都筑区中川1-4-1 ハウスクエア横浜4F TEL 045-914-0026 FAX 045-914-0030
東京ショールーム 〒106-0047 東京都港区南麻布2-11-10 TEL 03-6435-4726 FAX 03-6435-4728
伊東工場 〒414-0053 静岡県伊東市荻734-1 TEL 0557-37-8818 FAX 0557-37-8921

